都留高ニュース

発行所
山梨県立
都留高等学校
大月市
大月２丁目11-20
編集
都留高校新聞同好会

取材・広告
希望の方は
新聞同好会
（木内）まで

今年は何色・何ブロックが活躍するのか？

６月２７日（火）・２８日（水）に第６８回都留高校学園祭「若鶴祭」が開催されます。今年は４年ぶりに合唱を行うこととなり、朝から合唱練習の声が聞かれています。各ブロック長に意気込みをお聞きしました。（左の写真は昨年３年次のクラス旗で１位となった作品）

第68回若鶴祭が開幕

質問項目
Q1ブロック長の名前
Q2ブロックの強みは？
Q3どんなことを心掛けましたか？
Q4若鶴祭の意気込みは
Q5ブロックの仲間に一言？。

Aブロック

1、石井雅斗
2、ピンク色が持つ「無邪気さ」と「燃えるような情熱」というイメージ、どちらも兼ね備えたブロック
3．自分のことでいっぱいいっぱいにならないようにすること
4．最高な仲間たちと最高の景色を見る！
5.大好き！

Bブロック

1、志村星音
2、個性で溢れているところです！あと真面目
3、ブロック長として責任ある行動を心掛けました！
4、勝つ！！！
5、全員楽しんで全員で勝ちましょう！

Cブロック

1、横瀬真己
2、色々な個性があり、それを活かしていることです。
3、3年生だけでやるのではなく、123年生合わせてブロックが完成するので、12年生にも仕事を任せるということを心掛けています。
4、ブロック全員が心に残る若鶴祭にしたいです！
5、最高の日にしましょう！！

Dブロック

1、笠原拓海
2、元気の良いことブロックの活動への貢献度の高いこと

Eブロック

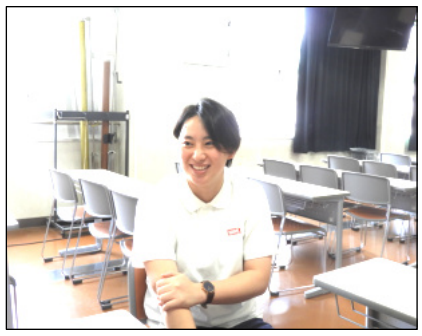
1、知見光留
2、アカデミックとエネルギッシュが融合しているところです！
3、どんなことにも積極的に参加
4、Powerと Passion でブロックに勝利を！
5、Dブロックを優勝に導くのは俺だぁ！

今年のブロック

都留高校の学園祭では毎年1年次生から3年次生まで力ラーを決めてブロックで活動しています。今年のブロックは次の通りです。

Aブロック（ピンク）
3ー1、2ー4、1ー5
Bブロック（ブルー）
3ー2、2ー3、1ー4
Cブロック（レッド）
3ー3、2ー1、1ー1
Dブロック（イエロー）
3ー4、2ー5、1ー2
Eブロック（グリーン）
3ー5、2ー2、1ー3

今、注目の人
今川真奈先生



今回も今年度初めて都留高校に赴任された先生にお話をお聞きしました。

Q1、ハンドボールで全国選抜に選ばれたとお聞きしましたが、どんな高校生活を送っていましたか？

A1、ほとんど部活に打ち込んでいるような高校生活を送っていて、勉強っていうよりずっと部活をしているような高校時代でした。

Q2、なぜ、教師を目指さそうと思われたのですか？

A2、ずっとハンドボール部に入っていてスポーツが好きだって言うのが一つと、人に教えるということがとても好きだなと大学時代に気がついて、教師になろうと思いました。

Q3、好きな音楽はなんですか？

A3、好きなバンドが1つあってRADW IMPSっていうバンドがすごい好きです。まだ一回もライブには行けてないんですけど、今年こそは行きたいなと思ってます。

高校時代の思い出

教育実習に来られている**木下夢実先生**にお話を伺いました！先生は新聞同好会のＯＧでもあったそうです。

Q1、なぜ教師になろうと思ったのですか？

ーこれは大学に行こうと思ったきっかけでもあるのですが、**つる探で校舎の真下にある大月遺跡をテーマとして、外部の学芸員さんに自分たちでアポを取り、基礎知識や研究手法を教えていただきながら、研究をしていました。その研究がとても楽しかったんです。**都留高校の真下から出た遺物を見て、考古学ってこんなに身近にあるんだな、と驚きました。研究をして、教科書のように整えられた勉強ではなく、自身で答えを探し、学ぶことの面白さに人生で初めて気づきました。そして、自分も考古学について学びたいし、考古学について学ぶ方法や面白さを、自分が教えてもらったようにみんなに伝えたいと思いました。今の自分の夢は、教育ができる学芸員か、考古学を教えられる教員になることです。

Q2、在校していた時と今の都留高の雰囲気はどうですか？

ー全然違いますね。私はコロナが流行する直前に卒業したので、やっぱり様子が違うなと思います。変わらないなと思ったのは挨拶です。すれ違うたびに挨拶をされて先生ってこんなにあいさつをされているんだと驚きましたが、**挨拶する習慣は変わっていないんだなと思ってうれしかった**です。

Q3、疲れたときの気分転換や趣味はありますか？

ー小さいときはゲームや読書をしていましたが、最近はあまり。大学の研究や勉強をずっとしているような気がします。高校生が部活をやっているのがすごく羨ましくて、私も戻りたいなと思います。大学では古美術研究会に入っており、お寺や仏像を見物しています。やってみたいのはスカイダイビングです。高いところは苦手ですが、飛んだら自分を変えられるかなと思って（笑）。最後に「高校生活は一瞬だからいろいろやってみるのもいいと思いますよ」とエールを下さいました。

高校時代、感想文で内閣総理大臣賞を受賞したこともある木下夢実先生

自学進取

都留高校の若鶴祭の準備が本格的にスタートした。朝早くから合唱の歌声が聞こえてくる風景は清々しい。歌は集団を一つにまとめる役割を古来よりもつ。キリスト教における讃美歌やイスラーム教におけるコーランなど聞いていると信者でなくても心が穏やかになっていく。仏教のお経も上手なお坊さんの読経はすーっと体に染み込んでいく。さて、先日の山梨日日新聞には、櫛形中学校が幻の応援歌を復活させたとあった。同様に大月市の廃校になった小中学校では校歌などを音源として残すことが行われている。都留高校には校歌はもちろん、応援歌、応援歌「闘魂」と現在歌い続けるべき曲が3曲もある。応援歌については『都留高等学校史百年の階』によれば「昭和21年5月、未だ敗戦の傷も癒えない学園に応援歌が生まれ、苦しい時代を克服するかのように生徒間で歌われはじめた」「『応援歌が一つではさみしい』との声もあって『闘魂』と題した第二応援歌が昭和36年4月5日発表された」という伝統あるものだ。一方でそれらを歌える都留高生はコロナ禍により何人いるだろうか。改めて今年の若鶴祭はブロック合唱を行う。都留高生が一つにまとまり素晴らしい学園祭になることを願う（顧）

総体 学校対抗（得点男子9点・女子4点）
男子14位　女子22位

高校総体が5月10～12日の3日間を中心に各地で競技が行われました。今年は3年ぶりにも開会式が行われ、一般生徒の応援も解禁されました。各部各選手は、それぞれの場所で頑張っていました。結果を山梨日日新聞より抜粋してお知らせします。

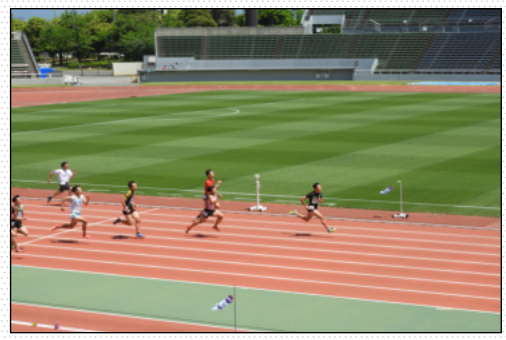
☆サッカー部
2回戦　韮工0－0都留
（PK3－0）

☆男子ハンドボール部
1回戦　吉田22－19都留

☆女子ハンドボール部
準々決勝吉田26－16都留

☆ワンダーフォーゲル部
男子　結果7位
女子　結果6位

☆水泳部
【男子】
50メートル自由形第4位中島響基
200メートル自由形第4位渡邊長巳
50メートル背泳ぎ第7位佐藤綾
200メートル背泳ぎ第5位小俣太一
50メートル平泳ぎ第3位山﨑颯瑶
200メートル平泳ぎ第3位志村耕平
400メートルリレー第1位
小嶋大蒼、渡邊長巳、
山﨑颯瑶、小俣圭輔
100メートル自由形第3位小俣圭輔
400メートル自由形第1位小嶋大蒼
400メートル自由形第4位小俣太一
100メートル平泳ぎ第8位志村耕平
50メートルバタ　第3位中島響基
400メートル個人メドレー
第2位　山﨑颯瑶
800メートルリレー第1位
渡邊長巳、小嶋大蒼、
山﨑颯瑶、小俣圭輔
400メートルメドレーリレー第2位
小俣太一、山﨑颯瑶、
小嶋大蒼、小俣圭輔
総合1位（**総体得点5点**）
【女子】
50メートル自由形第5位小山理佳
200メートル自由形第5位湯田絆水
200メートル平泳ぎ第4位水谷琴乃
100メートルバタ　第5位石井日彩
400メートルリレー第5位
小山理佳、湯田絆水、
水谷琴乃、鷹野実生
100メートル自由形第6位鷹野実生
第7位湯田絆水
100メートル背泳ぎ第4位小山理佳
100メートル背泳ぎ第8位水谷琴乃
50メートルバタ　第5位石井日彩
800メートルリレー第4位
小山理佳、湯田絆水、
湯田絆水、鷹野実生
400メートルメドレーリレー第5位
湯田絆水、水谷琴乃、
小山理佳、鷹野実生
総合4位（**総体得点1点**）



☆陸上部
【男子】
4×100メートルリレー第6位
都倉悠人、笠原拓海、
清水千颯、西村友希
棒高跳び第4位　鶴田大翔
三段跳び第5位　西村友希
100メートル走　第3位　笠原拓海
総合9位（**総体得点1点**）
【女子】
棒高跳び　第3位脇坂早也
三段跳び　第5位脇坂早也

☆男子ソフトテニス部
1回戦　都留2－1韮崎
2回戦　青洲2－0都留

☆女子ソフトテニス部
1回戦　都留2－1甲西
2回戦　青洲3－0都留

☆男子バドミントン部
2回戦　都留3－1山梨
準々決勝昭和3－1都留

☆女子バドミントン部
2回戦　都留3－1昭和
準々決勝都留3－2甲東
準決勝　山学3－0都留
3位決定戦
甲商3－0都留
結果4位（**総体得点2点**）

☆男子バスケットボール部
1回戦　青洲120－35都留

☆女子バスケットボール部
1回戦　都留72－39上野
2回戦　都留136－29興譲
準々決勝韮崎72－62都留
5－8位決定トーナメント
都留71－62北稜
都留81－59昭和
結果5位（**総体得点1点**）

☆女子バレーボール部
1回戦　北杜2－0都留

☆男子卓球部
1回戦　都留3－0吉田
2回戦　都留3－1昭和
準々決勝明誠3－1都留
5－8位決定トーナメント
都留3－1山学
都留3－1甲東
結果5位（**総体得点1点**）

☆女子卓球部
1回戦　都留3－1笛吹
2回戦　吉田3－2都留

☆野球部
1回戦　都留10－9甲陵・甲南・上野
2回戦　山学12－2都留
（**総体得点1点**）
（山梨日日新聞より抜粋）

コロナ緩和後の吹奏楽部定期演奏会

5月14日（日）に大月市民会館にて第30回定期演奏会が行われた。その模様をレポートする。まず開演前にはウェルカムコンサートが行なわれた。アンダー・ザ・シーでは頭にディズニー社の被り物やカチューシャを身につけており、観客を視覚的にも楽しませてくれるものだった。校長先生の挨拶では、「コロナによって制限されていた演奏会、新顧問との連携」などについて熱く語っていただいた。

第1部のclassicstageが始まった。そこでは昨年都留高校吹奏楽部のために書いていただいたという片岡寛晶さん作曲のトゥエルブ・ファンファーレが初めの曲として選ばれた。都留高校には指導にも来たことがあるそうだ。どんどん明るくなっていき、勇気づけられるような曲だった。

第二部はpop stageで日本人なら一度は聞いたことのある名曲を演奏。昨年人気を博したドラマ「silent」の主題歌であるsubtitleが演奏された。曲の静かな入りと情熱的なサビをとても綺麗に演奏していた。曲の雰囲気に合うよう、ステージのバックが青色や紫色に染まっており、より演奏に惹きつけられた。乃木坂46の2ndシングル「おいでシャンプー」も披露。吹奏楽部の男子生徒3人による可愛らしいダンスと実力派の演奏で観客の目を惹きつけた。フリもしっかり記憶していたようで完璧に踊りきっており、圧倒的な存在感を見せつけた。

最後に、第三部では第一部でも作曲を担当されていた片岡寛晶さんの曲が主に演奏された。中でも最初に演奏された紅影は昨年のコンテストにて金賞を受賞しており、さらに片岡先生直々に木管6人のために書き換えをしていただいたという。冒頭では不気味な雰囲気が漂う曲であった。アラビア音階を取り入れているため、東洋のような独特な世界観を感じさせる素晴らしい演奏であった。

今回の取材では複数の人へインタビューを行った。そのうち二人を取り上げたいと思う。一人目は平井哲男さんだ。

Q、本日はなぜこちらに？

ー私はOBなんですよ。それでね、一緒にやってるバンド仲間から今日演奏会があると聞いて。時間があったので、来てみました。

Q、何の楽器をされていたんですか？

ー現役の時は、アルトサックスの後にトランペットを吹いておりました。たまたまトランペットがいなかったもので笑。

Q、今後、吹奏楽部にはどのように成長し欲しいしょうか？

ーバンドをやっているとやはり楽器は楽しいと感じます。一生できますから。だから、高校だけで終わってしまわないような、これからも楽しめるクラブにしてほしいですね。

二人目には吹奏楽部の部長**鷹取柚さん**にお話を伺った。

Q、コロナウイルスが五類となり制限が緩和されてから初めての定期演奏会だと思いますが、やってみてどうでしたか。

ー去年よりお客さんを入れられる体勢を作ることが出来ました。次の演奏会では観客も声を出してみんなで盛り上がれるような演奏会にしたいです。

Q、制限の緩和された定期演奏会を見据えて、部活内で話し合いや声の掛け合いがあったと思いますが、どのように練習してきましたか。

ー今まで通りにはいかないことはありますが、昨年の改善をするよう努力しました。練習は合奏を多く入れて本番を想定した練習を意識しました。

Q、吹奏楽部として今後はどうしていきたいですか。

ー7月にコンクールがあるので、それをメインに活動していきたいです。今回も演奏しましたが、もう一度丁寧に見直していきたいと思います。

ゲストとして、昨年までの顧問の**堀内先生**がいらっしゃいましたが、久しぶりに一緒に演奏についての感想を、「素直に嬉しかったです。今回の3部で演奏した4曲とも指導していた思い出の曲なので、その時のことを思い出しました。」と語られた。

総体応援の声

5月10日の総体で応援に来られた先輩方に話を伺いました。

1、総体の雰囲気はどんな感じですか？

ゆいかさん…3年になって初めてちゃんと行われてドキドキしました。この一本にかけることにすごいなと思いました。

じゅりさん…初めて参加して応援できて楽しいです。怪我で出れなかった友達の勇姿を見ることができて嬉しいです。

まりんさん…屋台があるほどの大規模だと思わなかったです。

2、応援してみてどう感じましたか？

ゆいかさん…運動が出来るだけですごいと思いました。もっと自分も頑張らなきゃと感化されました。

じゅりさん…部活をやっているのを見ているから勝ってほしいという気持ちが強くありました。

まりんさん…選手と一緒に緊張していて『がんばってるな』『練習したんだな』と思いました。

先輩方に伺っている際にゆっくりと話しメモを取りやすくしてくださったり、分かりやすいように細かく話してくださったりと優しく教えて頂きました。先輩方ありがとうございました。